

ひょうごらくのうメモ

5

2020 MAY



らくのうひょうごフェスティバル絵画コンクール入賞作品
(淡路市 吉野日菜子さん 4年生)



WEB



発行：兵庫県酪農農業協同組合

神戸市西区伊川谷町潤和1058
西神文化センター3階

組合員の皆様へ

平素は組合運営に対しまして、ご理解とご協力を頂き本当にありがとうございます。

平成28年に設立したこの組合も紆余曲折の中、今年で5年目を迎えることとなりますが、高齢化や後継者問題などによる相次ぐ廃業者に加え、大型農家の予期せぬ脱退など課題は山積であります。

しかしながら、このような状況の中においてもロボット搾乳やITを活用した飼養管理などの新しい技術の導入支援、次の世代を担う後継者への経営継承のサポート、より専門的な知識やそれぞれの農家にあった情報提供を積極的に行い、組合員の皆様の経営安定につなげて頂くことが専門農協としての大きな役割であると考えています。

また、集送乳の合理化、飼料の共同購入の推進などによる生産費の軽減など、一層取組んでいかなければなりません。

本年度におきましても、昨年、好評をいただきました婚活イベント「らく婚」などの後継者支援対策、生産環境クリーンアップキャンペーン、また、PAG検査や乳質向上に向けた取組に対する支援も継続して実施できるよう計画しております。

このような取組を実りのあるものとし、管内の生産基盤を今後も揺るぎないものとするためには、組合員の皆様が一致団結し協力いただくことが不可欠でありますので、引き続き組合運営に更なるご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和2年5月吉日

兵庫県酪農農業協同組合
代表理事組合長 永田 幹彦

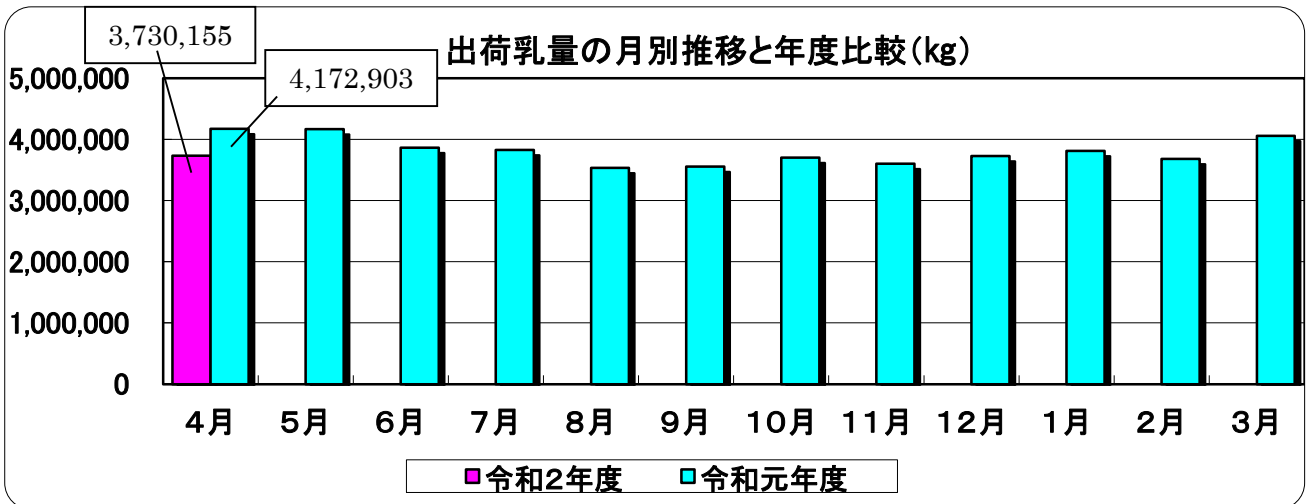
生乳生産量統計

1. 全国（令和2年3月・農林水産省牛乳乳製品の生産動向より）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成31年 4月	622.4	99.9
令和 元年 5月	644.2	99.5
令和 元年 6月	618.9	99.7
令和 元年 7月	623.3	101.1
令和 元年 8月	595.6	98.2
令和 元年 9月	583.5	104.1
令和 元年10月	601.9	101.0
令和 元年11月	585.4	101.0
令和 元年12月	616.0	101.1
令和 2年 1月	624.9	101.5
令和 2年 2月	596.5	105.2
令和 2年 3月	649.8	101.6
令和 元年度累計	7362.4	101.1

2. 兵庫県酪農協取扱い分（公共施設を除く）

地 区	令和 2年4月		年度累計		出荷農家 戸 数
	生乳生産量 (kg)	対前年比 (%)	生乳生産量 (kg)	対前年比 (%)	
阪神地区	637,339	98.8	637,339	98.8	23
播州地区	868,967	72.9	1,191,523	72.9	35
丹但地区	343,872	90.4	343,872	90.4	17
淡路地区	1,879,917	96.1	1,879,917	96.1	109
合 計	3,730,155	89.4	3,730,155	89.3	184



理事会報告

令和2年4月23日（木）、西神文化センター202号室において、令和2年度第1回理事会を理事6名出席、監事2名同席の下開催した。

組合長挨拶の後、令和元年度生乳計画生産進捗状況、令和元年度2月次決算（2月基点見込）、近畿生乳販連増産対策事業継続実施について報告の後、次の事項について協議を行った。

① 令和2年度事業計画・収支予算組立てについて

基本的な方向性の下、購買・販売・指導各収支の設定を協議し、5月理事会に最終決定する事で継続とした。

② 集送乳合理化推進における対応について

集送乳合理化の推進において、組合としての対応を確認。

地域を越えた合理化を推進し、効率的な集乳路線を構築していく上においては、タイムスケジュール等、それぞれ組合員の理解が不可欠なことから、理事会として責任を持って組合員に協力を求めていく旨、協議・決定した。

③ 令和元年度事業分量配当金について

見込決算状況より今期の事業分量配当は行わない事を決定した。

その他として、棚卸における不良在庫品の取り扱いについて協議を行った。

○主な行事予定

（5月）

21日 兵庫県農業活性化協議会総会（書面）

22日 内部管理職会議

25日 近畿生乳販連 販売委員会・理事会

28日 理事会

（6月）

1日 内部職員会議

2日 全国酪農協会理事会

淡路家畜市場情報

令和2年4月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	6	145,383	187,000	66,000			54
前回	18	172,700		210,100	134,200			56	-27,317	-15.8%	
前年	23	339,167		370,440	250,560			55	-193,784	-57.1%	
オス	今回	20	189,805	288,200	80,300			54			
	前回	9	212,178	287,100	33,000			53	-22,373	-10.5%	
	前年	16	324,743	392,040	85,320			55	-134,938	-41.6%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	12,000	12,000	12,000			45
前回											
前年											
オス	今回	12	43,083	86,900	3,300			49			
	前回	10	60,720	11,100	1,100			46	-17,637	-29.0%	
	前年	13	91,135	140,400	1,080			48	-48,052	-52.7%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は令和2年3月25日・前年は平成31年4月9日

令和2年4月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	16	167,475	201,300	5,500			55
前回	6	145,383		187,000	66,000			54	22,092	15.2%	
前年	9	355,080		373,680	326,160			55	-187,605	-52.8%	
オス	今回	14	203,971	287,100	115,500			56			
	前回	20	189,805	288,200	80,300			54	14,166	7.5%	
	前年	8	279,720	395,280	162,000			52	-75,749	-27.1%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	1	82,500	82,500	82,500			59
前回	1	12,000		12,000	12,000			45	70,500	587.5%	
前年											
オス	今回	5	114,180	128,700	102,300			54			
	前回	12	43,083	86,900	3,300			49	71,097	165.0%	
	前年	15	74,232	115,560	16,200			53	39,948	53.8%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は令和2年4月9日・前年は平成31年4月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
29年次	92,552	987	102,384	1,786	83,819	313	109,647	110,536	
30年次	114,925	931	128,634	1,548	104,980	265	135,573	106,027	
元年次	70,885	965	98,240	1,509	259,810	324	74,068	101,375	
元	1	96,634	84	91,423	129	82,370	41	103,499	7,937
	2	83,372	97	107,560	108	63,720	34	117,485	7,562
	3	115,483	56	132,371	145	102,376	29	138,663	8,229
	4	143,383	84	146,149	124	150,048	15	145,203	8,497
	5	151,684	58	164,849	91	141,210	16	141,762	7,937
	6	150,840	45	170,586	80	140,498	11	141,101	7,293
	7	141,452	76	151,626	114	148,163	16	134,807	9,403
	8	104,232	88	122,523	172	87,246	37	109,114	9,293
	9	91,330	85	95,559	127	67,068	20	103,513	8,950
	10	82,040	122	75,136	167	65,511	36	94,142	9,866
	11	84,258	87	85,333	132	82,847	38	104,394	8,138
	12	88,066	83	85,149	120	67,384	31	104,367	8,270
2	1	72,711	79	88,802	107	78,414	35	99,312	8,429
	2	96,692	71	84,897	123	65,956	25	116,657	7,445
	3	95,530	84	72,800	99	56,203	32	127,152	8,407
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
29年次	266,574	3,424	261,231	5,066	310,015	2,848	260,017	156,761	
30年次	265,098	3,642	265,355	4,560	306,156	2,420	257,799	150,900	
元年次	231,312	4,603	315,474	4,355	417,230	1,764	212,359	150,447	
元	1	271,973	278	281,940	378	331,981	113	260,053	12,131
	2	273,423	374	289,143	353	331,340	157	270,756	11,986
	3	296,616	357	314,143	348	356,184	160	294,041	11,958
	4	335,816	322	351,428	314	370,145	161	319,085	12,054
	5	361,670	315	368,655	349	393,614	153	325,752	11,875
	6	380,866	248	373,227	298	409,417	111	321,745	10,430
	7	367,992	409	373,248	280	419,466	109	322,123	12,229
	8	325,819	408	311,976	451	377,289	129	281,821	12,799
	9	273,749	488	247,863	400	305,611	147	257,885	13,184
	10	252,165	457	242,155	425	294,762	147	240,944	14,517
	11	258,193	444	236,865	371	283,248	211	233,550	13,315
	12	261,363	503	242,522	388	292,567	166	232,958	13,969
2	1	255,373	517	251,538	374	288,876	218	220,601	14,628
	2	240,332	538	222,488	359	257,248	173	227973.1535	13156
	3	195,549	683	182,171	323	217,338	195	213626.4256	14189
	4								
	5								
	6								
	7								
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

令和2年4月乳牛市場成績

頭：千円：税込

市場名	開催日	育成牛（牝・牝系・他）				初妊牛（牝・牝系・他）				経産牛（牝・牝系・他）			
		成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値	成立頭数	最高値	最低値	平均値
十勝	4/2	432	685	186	507								
北海道	4/3	67	619	198	406	116	922	452	706	5	600	210	412
北見	4/3	285	684	176	482	7	674	411	541				
十勝	4/8					458	1,861	444	837	98	873	127	408
根室	4/9					358	1,065	389	759	2	552	528	540
釧路	4/10					183	1,048	551	741	3	557	391	465
豊富	4/17					305	1,020	440	753	4	640	414	519
十勝	4/22					595	1,324	464	846	60	928	164	532
北見	4/23					305	1,084	503	796	7	513	224	384
釧路	4/27	149	615	285	496								
合計	10回	933	685	176	491	2,327	1,861	389	796	179	928	127	454

前年同月成績	10回	1,083	785	98	498	2,140	1,621	332	913	236	1,086	91	464
前月合計成績	10回	962	653	144	484	2,335	1,437	229	855	247	944	112	463

ホクレン乳牛市場開催日程

5月 7日(木)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更) 育成	6月 3日(水)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更) 育成
5月 9日(土)	ホクレン北海道家畜市場	(安平)	6月 5日(金)	ホクレン北海道家畜市場	(安平)
5月 12日(火)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)	6月 8日(月)	ホクレン根室地区家畜市場	(中標津)
5月 13日(水)	ホクレン釧路地区家畜市場	(大楽毛)	6月 9日(火)	ホクレン釧路地区家畜市場	(大楽毛)
5月 14日(木)	ホクレン根室地区家畜市場	(中標津)	6月 10日(水)	ホクレン北見地区総合家畜市場	(佐呂間)
5月 15日(金)	ホクレン北見地区総合家畜市場	(佐呂間)	6月 11日(木)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)
5月 21日(木)	ホクレン豊富地域家畜市場	(豊富)	6月 18日(木)	ホクレン豊富地域家畜市場	(豊富)
5月 27日(水)	ホクレン十勝地区家畜市場	(音更)	6月 29日(月)	ホクレン釧路地区家畜市場	(大楽毛) 育成
5月 29日(金)	ホクレン豊富地域家畜市場	(豊富) 育成			

ホクレン家畜市場所在地及び担当支所（問合せ先）

市場名	市場所在地	電話番号	担当支所・課	電話番号
北海道家畜市場	勇払郡安平町早来新栄4番地	0145-22-4109	苫小牧支所 酪農課	0144-36-1431
豊富地域家畜市場	天塩郡豊富町上サロベツ569番地の1	0162-82-3150	稚内支所 酪農課	0162-34-2131
十勝地区家畜市場	河東郡音更町音更西2線9-1	0155-42-2231	帯広支所 酪農課	0155-23-4130
北見地区総合家畜市場	常呂郡佐呂間町西富127番地2	01587-2-2689	北見支所 酪農課	0157-23-9003
釧路地区家畜市場	釧路市大楽毛86番地1	0154-57-8457	釧路支所 酪農課	0154-23-6163
根室地区家畜市場	標津郡中標津町南中10番2	0153-72-1366	中標津支所 酪農課	0153-72-9967
ホクレン本所 酪農部 家畜販売課	札幌市中央区北4条西1丁目3番地	011-232-6188		

☆家畜車の手配につきましても、各市場担当課にて承っておりますのでご相談下さい。

輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所
酪農生産研究会

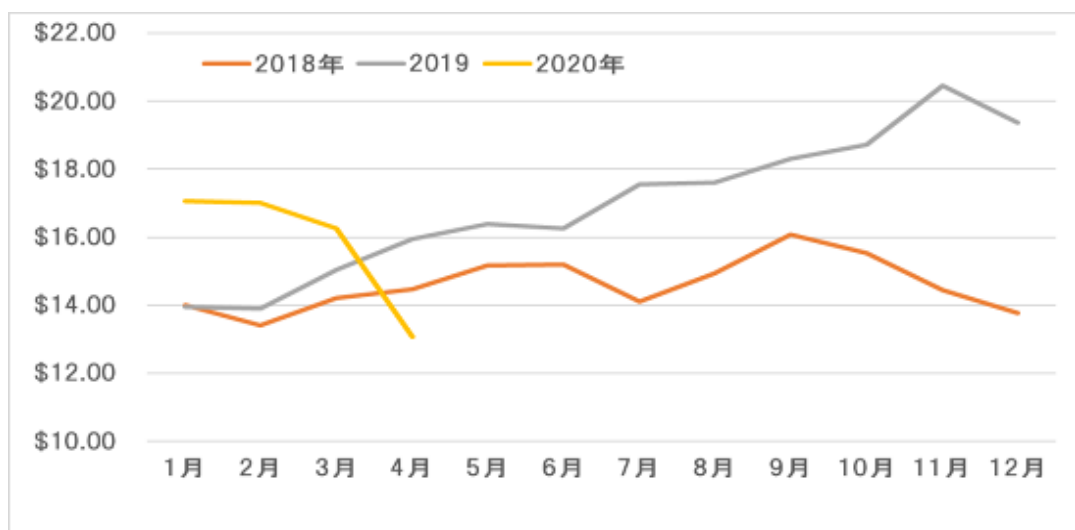
北米コンテナ船情勢

4月にGRI（海上運賃一斉値上げ）を予定していた各船社は、一部で実施日延期や減額をしましたが、概ね1コンテナ当たり\$50から\$100の値上げがされています。船腹は逼迫しており5月にもGRIを予定している船会社もあり引き続き注視が必要です。直近の原油価格の下落に伴い、一部の船社ではLow Sulphur Fuel Compliance Charge（低硫黄燃料追加料金）などの調整金を1コンテナあたり\$10から\$25ほど減額する動きがありますがGRIの値上げ幅の方が大きく運賃には反映できていない状況です。

米国西岸各港での空コンテナの不足は続いており特にPNWではハイキューブコンテナの確保が難しい状況です。

米国乳価状況

米国ではCOVID-19の影響で学校やレストランが閉鎖しており乳製品の需要は減退し在庫過多により操業を中止する乳製品工場も出ています。この状況下多くの生産者で生乳の減産を強いられています。USDA（米国農務省）の発表によると4月の全米平均クラスⅢ乳価は国内及び世界的乳製品の需要減少を受け100ポンドあたり\$13.07と前月比20%下落しています。



（出典：USDA 全米平均クラスⅢ乳価 単位：米国ドル/100ポンド）

ビートパルプ

【米国】

19年産ビートパルプの生産は概ね終了しています。唯一生産を続けているノースダコタ州ミンダック工場も5月上旬には終了する見込みです。

20年産は現在各地域で播種が進められています。主産地であるノースダコタ州レッドリバーバレー地区では雪解けや天候不順により、播種の進捗が遅くなっております。その他の地域では3割～9割までの進捗となり播種の状況に大きな差が出ているものの、20年産のビートパルプの作付面積は昨年対比11,000エーカー程増加する見込みとなっています。

アルファルファ

ワシントン州

主産地コロンビアベースンではアルファルファの生育は順調に進んでいます。コロンビアベースン南部では一部の生産者で4月下旬から1番刈の収穫作業を開始しています。多くの生産者は5月上旬から中旬にかけて収穫作業を開始する予定で、順調にいけば6月から出荷開始される見込みとなっています。



(アルファルファ圃場 コロンビアベースン中部 5月上旬撮影)

オレゴン州

オレゴン州南部クラマスフォールズでは旱魃傾向にあります。アルファルファの生育状況は例年並みとなっており、このまま順調にいけば6月上旬から収穫作業が開始される見込みです。オレゴン州中部クリスマスバレーも順調に生育しており6月中旬頃から収穫作業が開始される見込みとなっています。

カリフォルニア州

カリフォルニア州南部インペリアルバレー及びアリゾナ州では 1 番刈の収穫作業が終了しております。

インペリアルバレーでは 3 月下旬から 4 月上旬にかけて断続的な降雨があったため 1 番刈で雨当たりや刈遅れ、雑草混入の圃場が多く発生しています。収穫作業を中断せざる得ない状況が続いたため、例年ではこの時期すでに 3 番刈の収穫を行っていますが、現在 2 番刈の収穫中と生産に遅れが出ている状況です。気温は 4 月下旬から上昇しており最高気温 40℃近い日が続いているためアルファルファの分析は徐々に落ち始めています。サウジアラビアや中国が求める RFV180 以上の上級品アルファルファの需要は堅調ですが、直近で収穫されたものは RFV が 170 台のスタックが大半で、今後は両国の要求を満たす品質の生産は限定的となります。

産地の相場については上級品の発生が限られていることに加え、米国内の乳価下落に伴い引き合いは軟調であるため昨年同時比でやや弱含みで推移しています。

カリフォルニア州北部ディクソンでは 4 月下旬から 1 番刈の収穫が開始しており作業は本格化しています。すでにベ어링を終えた圃場もあり高成分品も発生しています。内需からの引き合いは低調な乳価の影響で例年に比べ弱いものの、繰り越し在庫がないため必要最低限の取引が行われています。相場としては昨年同期比でやや軟調に推移しています。他方でカリフォルニア中部から北部にかけてここ数年、アルファルファから水の要求量が少なく相場の良いアーモンドへの転作が顕著であるためアルファルファの生産量が減少しています。今後の作況次第では相場が盛り返す可能性もあるため注視が必要です。



(1 番刈アルファルファ 北カリフォルニア州産 5月上旬撮影)

米国産チモシー

生育状況は現在のところ順調で、主産地であるコロンビアベースンでは5月下旬から、エレンズバーグでは6月上旬から1番刈の収穫が開始する見込みです。

産地のサプライヤーによると作付面積についてはエレンズバーグでは例年並みの28,000-30,000 エーカーと予想されていますが、コロンビアベースンでは昨年相場が下がりチモシーから他の換金作物に転作されたことや、播種後の強風によりチモシーの作付けが成功しなかったことで前年比25%減少の60,000エーカー程度の作付けになると予想されています。

スーダングラス

主産地であるインペリアルバレーでは春先の冷涼な気候と降雨により、播種の進捗が例年より3週間ほど遅れています。産地灌漑当局の発表によると4月1日付けの作付面積は10,831 エーカーと低調でした。その後盛り返しを見せ5月1日時点では34,416 エーカーと昨年並みの面積まで回復しています。20年産の収穫については早い圃場で5月中旬頃から開始される予定ですが、播種の遅れの影響を受け6月から作業は本格する見込みです。19年産の産地在庫は非常に限られており、日本からの引き合い次第では今後産地相場は堅調に推移する事が予想されています。



(スーダン圃場 インペリアルバレー 5月上旬撮影)

クレーングラス（クレーンは全酪連の登録商標です）

産地灌漑当局の発表によると4月15日付けの作付面積は22,176エーカーと過去最高であった19年産よりも増加しており昨年同期比109%と伸長しています。

産地では20年産1番刈の収穫が開始しています。スケジュールの早い生産者では4月中旬より収穫を開始しており、すでに1番刈の60%ほどベアリングを終えてい

ます。作況は生育期の多雨により多くの 1 番刈で雑草混入が見られ作付けが増加しているものの良品の発生は限定的となる可能性があります。

一部で19年産の低級品の在庫がまだ散見される事や作付面積の増加を鑑みると今後の日本及び韓国の需要及び作柄次第では、産地価格が弱含む可能性があります。

ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

USDA（米国農務省）発表の20年オレゴン州のライグラスとトールフェスクの総作付面積予測は、329,000 エーカーとなっています。19年の331,000 エーカーからわずかに減少する見込みとなっております。繰り越し在庫も限定的であるため産地相場は堅調に推移しています。

カナダ産チモシー

20年産の作付面積につきましては、19年産とほぼ同水準になると予想されています。19年産の出荷は順調で需要についても日本及び韓国を中心に強い引き合いがあり繰り越し在庫なく20年産に移行することが見込まれています。

豪州産オーツハイ／ウィートストロー

東豪州では播種がスタートしています。東豪州～南豪州では播種前に潤沢な降雨があったため、適度に土壤水分を含んでおり恵まれた播種期を迎えています。西豪州も同様播種をスタートしていますが、こちらの地域では播種前に降雨がなかったことから、乾燥した状態の土壤で播種が始まっています。直近雨予報が出ており産地に潤沢な降雨をもたらすことが望まれています。



（オーツハイの作付けを終えた圃場では発芽も見られる。 東豪州 5月上旬撮影）

豪州コンテナ船情勢

経済の減退を受け豪州への本船の運航キャンセルが多く見受けられ、船腹は逼迫しており船積み予約が取り辛い状況です。空コンテナ不足が一部の地域で発生しており、船積みスケジュールに合わせるためにサプライヤーによっては他の港からコンテナを横持ちし出荷の準備をしています。

また COVID-19 の影響で国内外のサプライチェーンが乱れており、作付けを前に産地の一部の生産者によっては除草剤や肥料など生産資材調達に滞りが見られています。

以 上

手動キャリロボ UCR75 レール仕様



2レール仕様



2タップ仕様



新型受乳装置



CIP室

- 従来のキャリロボよりも安価で2頭同時搾乳を実現しました
- 手動キャリロボはスムーズに移動でき女性でも楽に搾乳作業が可能です
- 乳牛飼養管理ソフト「VMAP-3」の接続できます(自動給餌機との連携OK)

手動キャリロボ UCR75 レール仕様 仕様表

キャリーレール	サイズ(mm)	幅×高さ×淵曲げ=75×45×20
	材質	溶融亜鉛メッキ鋼板
手動キャリロボ	タップ接続	クワトロタップ、2頭同時ワンタッチ着脱
	搾乳方式	2頭同時搾乳
	走行機構	UCR75 走行専用ローラーフット
分岐レール	自動離脱装置	MDD500、OCR5000A
		スイッチバック方式



VMAP-3 トップ画面

西日本オリオン株式会社
兵庫サポートセンター

神戸市西区榎谷町福谷82
☎078-965-6470

A飼料

乳脂肪対策に！

デイリーパル 98

パルミチン酸が決め手！

包装：25kg紙袋

通常 5,481円⇒

¥4,973- (税抜き)

☆飼料の種類：飽和脂肪酸

☆特長

高パルミチン酸

パルミチン酸を98%以上含有し、嗜好性にも優れています

高エネルギー

植物性油脂由来で高いエネルギーです

生産性の向上

高作業性

サラサラとしたビーズ状で飼料に混合しやすい

9月末までの
組合員向け
キャンペーン
価格

包材



25kg/袋



ビーズ状

お問い合わせは... >>

全酪連 近畿事務所

: 0794-62-5441



Your Partner 全酪連

フルカラー版は組合ホームページからご覧いただけます。

